



みなみ

【学校教育目標】
「絆をつむぎ ともに未来へ」

《合言葉》

いいね みなみっ子！
チームみなみでチャレンジ！

《キーワード》

“あいさつ・返事・拍手
・歌声”で元気な学校を

毎日の学習こそ楽しくなりますように

二社のテレビ局が取材に訪れるという、とても珍しい状態の中、25日（火）に二学期始業式を行いました。カメラに映る→ニュース番組に登場するかも…ということ意識していた子どもも少しはいたかと思いますが、それを差し引いても、子どもたちの拍手、返事、歌声はとても立派でした。子どもたちから発する“音”が凜としていると、子どもたちはますます顔が上がりますし、その場もぴりっと引き締まります。まずはいいスタートを切ったと感じています。

私からは「仲間との毎日の学習が楽しいならば、どんなに素敵な南小学校になるだろうと思うと、とてもわくわくします。毎日の学習を楽しむためには、質問をもつことが大切です」ということを話しました。



質問をもつ…一体どういうことでしょうか。そこで左の二枚の写真を御覧ください。左の赤いポストは、本校の職員玄関横に据え付けられている物です。お家の方であれば、この赤いポストを見て、どのような質問をもつでしょうか。どうして学校にあるの？いつからあるの？昔は使っていたの？考えれば考える程質問が浮かんできます。一方、右の青いポストですが、これは、私が夏休み中に出かけた先で偶然見かけた物です。このポストはどこにあるの？日本のどこにでもあるの？どうして青いの？こうやって考えると、どうして昔のポストは丸かったの？いつから今の四角い形のポストになったの？という両方のポストに共通する質問も出てきます。毎日の学習も、子どもたちが「えっ

何それ？一体どういうこと？」という質問を自らもって取り組むのならば、そして、その質問を解明するためとして学習が進むのならば、子どもたちの意欲や集中も一段と増すと思うのです。いわゆる“読み・書き・計算”は基礎基本として必須ですが、基礎基本を活用しながら、自ら抱いた質問を調べ、答えを見出していく。毎日の学習が、そんな45分間になったらいいと考えています。

調べる手段としては、お家の人に聞く、先生に聞く、本を読む、というのがありますが、インターネットは効率的に答えを得られますし、AIも瞬時にして詳細を示すようになりました。じっくり時間をかけて思考することの意義は充分に承知していますが、ツールの進歩を考えたときに、子どもたちの学習もテンポよく進める必要があるのかもしれませんが。

すっかり長くしてしまいました。自ら質問をもち、調べ、得た事柄を共有していく。そんな45分間を実現できるよう、職員一丸となって努めてまいります。二学期も御支援の程よろしくお願いいたします。

聞かれたことに対して
自分の話したいことを
即座に返す。インタビューを
受けることはいい経験に
なります。頑張りました！



どきどきしたけれど、やり切りました！

今回の始業式でも、三人の友達が夏休みの思い出と二学期のめあてを発表しました。

左 1年 富樫 遼星 さん

バイブレードの大会に出て、二位になりました。次に出たら、優勝をめざします。二学期は宿題を間違わずにやりたいです。



中 3年 塩原 心々葉 さん

山形で桃がりをしたり、お土産に玉こんにゃくを買ったりしたことが思い出です。二学期は暗算が得意になることと発表で自分の考えを伝えることを頑張ります。

右 5年 和田 煌人 さん

鹿角市で行われたサッカー大会キャプテン翼杯に出場しました。2得点を挙げて、優秀選手賞に選ばれました。二学期はもっと積極的に手を上げて発表を頑張ります。

南小学校では「式での発表は暗記」と決めて、子どもたちに指導に当たっています。大人でも怯みそうなこの難題に果敢に挑んだ三人に大きな拍手です！これができたのだから他の物事も大丈夫。大いに自信にしてほしいと思います。

今年も力作、傑作が揃いました

26日（水）から28日（金）まで、プレイルームにて夏休み作品展を行いました。見に来てくださったお家の方々、本当にありがとうございました。今回は、友達の作品を眺めていた子どもたちに「誰の作品がいい？」と聞いてみました。



2年 一関 真帆 さん

5年 岩沢 陽姫 さんの「暑い夏にピッタリ！熱中症に注意！ハンディーファン」を選びました。水色が綺麗で、扇風機の上の耳の様な飾りもかわいいです。



3年 藤田 悠弦 さん

4年 和田 理玖 さんの「ベンチの風番長」を選びました。扇子みたいに四枚の団扇を広げたり、畳んだりできるところがすごいと思います。



2年 富澤 一華 さん

4年 平泉 優希 さんの「ペットボトルのろかそうち」を選びました。にぎった水が、まさかこんなに綺麗になるなんてびっくりしました。飲めるのではないかと思います。



3年 松田 康太郎 さん

2年 近藤 陽翔 さんの「てぶくろかんそうき」を選びました。これからサツマイモの作業があるけれど、これならば手袋が濡れても、すぐに乾かせると思いました。

27日（木）に農園の除草と蔓返しを無事に終わりました。畝の横に伸びた蔓を地面から剥がし、再び畝の上へ。全員で協力して作業に取り組み、マルチの周辺がすっきりしました。地中の芋に栄養が届きますように。



今号はここまで。
9月の行事予定は前号でお確かめください。次号は9月11日発行の予定です。